

春日部市子ども読書活動推進計画進捗状況調査(令和3年度)

別紙1

実施状況欄
1 順調
2 概ね順調
3 やや遅れている
4 遅れている
5 未実施

1.【施策1】家庭における読書活動推進

(1)読書に親しむきっかけづくり

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況(番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① ブックスタート事業	○10か月児健康診査に訪れた乳児と保護者を対象に、絵本の配布とブックスタートボランティアによる絵本の読み聞かせを行います。また、ボランティアに対する研修を継続して実施します。	R3	2	令和3年度は、10か月児健康診査に訪れた乳児とその保護者を対象に、絵本の配付を行いました。また、絵本の読み聞かせやボランティアを対象とした研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。 令和4年度も、関係課と連携し、絵本の配付を行います。また、絵本の読み聞かせや研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で再開します。	こども政策課
	◎0歳児から1歳児向けのブックリストを改訂し、新しく出版されたものを含めた赤ちゃん絵本に乳児と保護者が合うきっかけづくりに取り組めます。	R3	1	令和3年度は、こども政策課と連携しブックスタート図書選定に携わりました。また、赤ちゃん絵本リスト「はじめて出会う絵本」や乳幼児から幼児向けおはなし会のちらしなどを配付し、ブックスタート以降も本に触れる機会を提供できるよう努めました。 令和4年度も、こども政策課と連携し、ブックリストや図書館の子ども向け行事紹介ちらしの配付など、保護者と乳幼児がより良い絵本に出合うきっかけづくりに努めます。	社会教育課
② 乳幼児向けおはなし会	◎図書館3館それぞれで、ボランティアと協力して乳幼児向けおはなし会を継続して実施します。また、子どもと保護者が絵本を通じて楽しむ体験を通し、家庭での読書活動につながるための情報収集と提供に努めます。 (指定管理者)	R3	1	令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加人数の制限があったものの、図書館3館それぞれで、ボランティアと協力し、乳幼児向けおはなし会を継続して実施しました。また、庄和図書館では「いくつの絵本」という年齢別読み聞かせ絵本リストの冊子配布と特集展示を行い、年齢別やキーワード別に絵本を選ぶ手伝いを行いました。 令和4年度も、乳幼児向けおはなし会を実施し、家庭での読書活動につながる働きかけに努めます。	社会教育課
③ 図書館利用の機会拡大	◎図書館3館それぞれで、幼い子どもを連れた保護者が周囲に気兼ねなく図書館を利用できるような時間帯を設定し、幼い頃からの読書習慣の形成機会を拡大します。 (指定管理者)	R3	1	令和3年度は、中央図書館と武里図書館では「あかちゃんタイム」、庄和図書館では「子育て支援ファミリータイム」として、幼い子どもを連れた保護者が周囲に気兼ねなく図書館を利用できるような時間帯(午前10時～正午)を設けました。ブックスタート時に「はじめまして図書館」の配布、図書館ホームページでの告知などにより時間帯の周知を行いました。また、来館した利用者へは、利用登録時に案内、おはなし会時に口頭で呼びかけ、館内放送で周知を行いました。庄和図書館では10月の通常おはなし会終了後、ご自宅で読み聞かせをする際のアドバイスを「おはなし会ミニ講座」を新たに実施しました。 令和4年度も引き続き実施するとともに広報活動を拡充し、幼い子どもの図書館の利用機会の拡大に努めます。	社会教育課

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
④ 読書記録	◎保護者が幼い子どもに読み聞かせた本を継続的に記録する手段を拡充し、家庭での読書活動推進の動機づけに努めます。	R3	1	令和3年度は、読書記録用紙を図書館ホームページ及び市ホームページに掲載することで、家庭で気軽に読んだ本を記録できるよう努めました。 令和4年度も、読書記録用紙を各ホームページに掲載することで、家庭での読書活動の更なる推進に努めます。	社会教育課

(2)家庭の読書習慣の形成

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 家読(うちどく)プロジェクト	<p>◆図書館3館それぞれで、「家族の大事な1冊」取組を実施します。その本にまつわる家族の思い出エピソードを募集し、館内掲示等を行うことによって、家読の広報を図るとともに、家族の絆を深め、家庭での読書習慣の形成と継続を図ります。(指定管理者)</p> <p>◆学校と連携し、児童生徒が自ら選んだ本を中心に「家読おすすめ本」を選定し、ブックリストの作成・配布を行います。また、学校と連携して家読おすすめ本セットの団体貸出を実施し、家読の広報と利用拡大を図ります。</p> <p>◆図書館3館それぞれで、家読おすすめ本の展示コーナーを常設して、ブックリストの配布と本の貸出を行い、家読の推進に努めます。(指定管理者)</p> <p>◆家庭に子どものための本棚やコーナーがあるなど、常に子どもの身近に本がある環境を実現できるよう、家読の広報を図ります。</p>	R3	1	<p>令和3年度は、夏休み期間中に図書館3館それぞれで「家族の大事な1冊」エピソードを募集し、秋の読書週間に合わせて、エピソードで紹介された本の特集展示を行いました。 令和4年度も実施し、家庭での読書習慣の形成につながる働きかけに努めます。</p> <p>令和3年度は、小学校、中学校及び義務教育学校に「家読セット」(ブックリストに掲載の本をシリーズも含めセットにしたもの)を配置しました。また一部の学校図書館では、「家読セット」の常設展示を行っています。 令和4年度も、「家読セット」の貸出しを継続し、家読の推進に努めます。</p> <p>令和3年度は、図書館3館それぞれで、「家読セット」の展示コーナーを常設し、ブックリストの配布と本の貸出を行いました。 令和4年度も、常設コーナーの周知などを図りながら、家読の推進に努めます。</p> <p>令和3年度は、こども政策課と連携し、ブックスタート参加者全てに家読のちらしを配布しました。 令和4年度も、ちらしを配布し、効果的に家読の周知を図るよう努めます。</p>	社会教育課

## 2.【施策2】地域における読書活動推進

### (1)図書館の取組

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 児童書の充実・整備	○蔵書の中核を成すような優れた児童書を中心に、新しく出版された本の中から、魅力的な絵本や物語、最新の情報が掲載された本など、今を生きる子どもにもふさわしいものを継続して選定し、未来を生きる子どもたちへ継承します。 ◎長年読み継がれて激しい汚損や破損が見受けられる基本図書の見直しを行い、常に子どもの読書意欲が持続するよう努めます。	R3	2	新しい児童書については、司書職員が日々出版状況を確認し、子どもたちの心の成長の糧となる本を選定して図書館の蔵書に加えています。 長年読み継がれている児童書の基本図書についても、各図書館の所蔵状況や汚破損状況を確認し、必要に応じて複本の購入や買い替えを行っています。 令和3年度は、児童書を2,000冊以上購入し図書館の蔵書としました。また、小学校、中学校及び義務教育学校への調べ学習支援の団体貸出図書として、児童書の補充に努めました。 令和4年度も、常に子どもたちが良書を手にとることができる環境づくりに努めます。	社会教育課
② 読書環境の整備	◎図書館3館それぞれで、全ての子どもが読みたい本と出合えるよう、年齢やテーマを工夫した展示コーナーを充実させ、子どもが自主的に本を選べる読書環境を整えます。 (指定管理者)  ◆図書館3館それぞれで、中学生や高校生が興味を持つようなテーマに関する本の展示やYAコーナーの充実を努め、中学生や高校生が気軽に図書館に足を運び、本を借りたくなるような環境を整え、YAサービスの更なる向上を図ります。(指定管理者)	R3	1	令和3年度は、「生物多様性」をテーマとしたコーナーをはじめ、図書館3館それぞれで毎月複数の児童向け特集展示を実施し、幅広い興味に対応した読書環境を整えるよう努めました。 令和4年度も、テーマに沿った本を揃え、展示の見せ方を工夫するなど、コーナーの充実を図ります。  令和3年度は、図書館3館それぞれでYA文庫棚、常設コーナーの設置を継続しており、埼玉県の高校司書達が作成したブックリスト「埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本」の配布や掲載図書の展示などにより、YAコーナーの充実を図っています。さらに中央図書館では中高生向けのブックリストの作成、庄和図書館ではYAコーナーの資料の配置を見直し、新たな看板を設置することで、よりYAコーナーを活用しやすくしました。また庄和高等学校生徒への「えほんのよみきかせ講座」を行った際には、館内見学の一環としてYAコーナーの紹介も行いました。 令和4年度も、中学生や高校生が興味を持つようなテーマを設定し本を展示するなど、YAコーナーの充実を努めます。	社会教育課
③ ハンディキャップのある子どもの読書活動支援	◎点字図書、大活字本、DAISY図書、マルチメディアDAISY図書など、障がい者サービス用資料の周知を図り、障がいのある子どもたちの読書活動の支援に努めます。(指定管理者)	R3	2	令和3年度は、県立春日部特別支援学校1年生への「らんどせるブックかすかべ」(セカンドブック事業)を実施しました。また、児童向けのマルチメディアDAISYやLLブック、音声読み上げ等に対応した電子資料の購入を進めるなど、ハンディキャップのある子どもの読書活動支援に努めました。 令和4年度も、「らんどせるブックかすかべ」及び障がい者サービス用資料の周知及び利用促進に努めます。	社会教育課
④ 図書館利用者へのアンケート調査	○図書館3館それぞれで、子どもと保護者を対象としたアンケート調査を毎年継続して実施し、アンケート調査結果を参考に、子どもの読書活動を一層充実するように努めます。(指定管理者)	R3	1	令和3年度は、図書館3館それぞれで、新型コロナウイルス感染拡大防止の十分な対策を行った上で、令和3年7月下旬から8月にかけてアンケートを実施しました。 結果、本を読むことが「好き」もしくは「どちらかといえば好き」と回答した子どもの割合は、3館合計で90%を超える結果となり、子ども達の読書に対する関心の高さが伺えました。また、児童書の選書に対する意見が多数であったため、かすかべ電子図書館で児童書の拡充をおこないました。 令和4年度も、アンケートを実施し、子供の読書活動を一層充実するよう努めます。	社会教育課
⑤ おはなし会の実施	◎図書館3館それぞれで、ストーリーテリングを中心とした年齢別のおはなし会を毎週開催します。おはなしの世界を想像して楽しむ経験を通じ、子どもを自主的な読書活動に導き、生涯にわたって読書習慣を身につけるきっかけづくりに支援します。 (指定管理者)	R3	1	令和3年度は、図書館3館それぞれで、ストーリーテリングを中心とした年齢別のおはなし会を毎週実施しました。実施にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じ、図書館ボランティア団体と協働しています。なお武里図書館では、新型コロナウイルスの影響により、開催日を減らした期間がありました。 令和4年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら、年齢別のおはなし会を毎週実施し、読書習慣を身につけるきっかけづくりに努めます。	社会教育課

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
⑥ 図書館利用促進のための取組	<p>◎図書館3館それぞれで、子どもの年齢的特性や地域の実情を踏まえ、子どもと保護者を対象とした取組の更なる充実に努めます。(指定管理者)</p> <p>◎「図書館を使った調べる学習コンクール」など、子どもたちの調べ学習や読書の成果の情報が発信される機会を拡充し、図書館利用の促進を図ります。(指定管理者)</p> <p>◎YA向け電子書籍の一層の充実を図るとともに、スマートフォン等の電子機器を活用した読書活動推進の取組に関する調査研究に努めます。(指定管理者)</p> <p>◆インターネット環境が身近にある子どもたちのため、図書館システムと連動した読書推進機能を活用します。(指定管理者)</p>	R3	2	<p>令和3年度は、図書館3館それぞれで「らんどせるブックかすかべ」(セカンドブック事業)を実施し、小学1年生の読書活動推進を図りました。 令和4年度も実施し、子どもと保護者を対象とした取組の更なる充実に努めます。</p> <p>令和3年度は、図書館と教育委員会の共催事業として「第5回 春日部市 図書館を使った調べる学習コンクール」を実施しました。また、地域コンクールでの優秀作品を全国コンクールに出品し、優良賞と奨励賞を受賞しました。 令和4年度も実施し、調べ学習や読書の成果の情報が発信される機会の拡充と図書館利用の促進に努めます。</p> <p>令和3年度は、中高生向けの電子書籍を「かすかべ電子図書館」の蔵書として積極的に増やすよう努め、時代に即したYA向け読書サービスの充実を図りました。 令和4年度も、積極的に中高生向け電子書籍を購入するなど、YA向け読書サービスの充実に努めます。</p> <p>令和3年度は、夏休み期間中に図書館システムの「読書マラソン」機能と読書通帳を活用した「夏休み読書マラソン大会」を実施し、目標冊数を達成した子どもに賞状を授与しました。 令和4年度も、「読書通帳」と「夏休み読書マラソン大会」を実施し、子ども達の更なる読書意欲の向上に努めます。</p>	社会教育課
⑦ ボランティア等の支援・育成	<p>◎学校での読み聞かせ活動を支援するため、読み聞かせ用ブックリストを拡充し、学校等に配布します。</p> <p>◆学校等で読み聞かせ活動に関わるボランティアを支援・育成するため、読み聞かせ養成講座等を開催します。</p>	R3	2	<p>令和3年度は、令和元年度に作成し小学校、中学校及び義務教育学校に配布したブックリスト「小・中学校での読み聞かせにおすすめ本」を学校に設置しました。 令和4年度も、ブックリストを学校で活用していただくよう周知に努めます。</p> <p>令和3年度は、かすかべし出前講座のメニューを記載するなどして周知しました。 令和4年度も、市の教育研究会などの機会での周知に一層努めると共に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながらの実施について検討します。</p>	社会教育課
⑧ 学校等との連携・協力	<p>◎団体貸出、学校おはなし会、ブックトークの効果的な広報を実施し、小・中学校と連携した調べ学習や読書環境の更なる充実に努めます。</p> <p>◎学校からの申込みによる団体貸出サービスを一層充実させるため、利用アンケート調査を実施して小・中学校の現状や要望を把握し、調べ学習用図書を整備・充実します。</p> <p>◆学校の団体貸出の利便性向上を図るため、司書職員による学校訪問支援の機会を利用して本を運搬し、利用向上に努めます。</p>	R3	2	<p>令和3年度は、小学校1校及び中学校1校でブックトーク、小学校7校及び義務教育学校1校で学校おはなし会を実施しました。 令和4年度も、各学校に対する周知を行い、調べ学習や読書支援の充実に努めます。</p> <p>令和3年度は、団体貸出時にアンケートを実施し、学校から依頼のあった和紙の本、日本食、むかしの遊び関連の本を追加購入しました。 令和4年度も、学習状況にあったニーズの高い本を揃え、学校の調べ学習を支援します。</p> <p>令和3年度は、小学校への団体貸出について、学校側の受取りの手間を軽減するため、委託業者の運搬を開始し、市内10校の利用がありました。中学校に関しては、司書職員が訪問時に直接配送を行っています。 令和4年度も、委託業者及び司書職員の運搬を実施し、団体貸出の利便性向上、学校の利用向上に努めます。</p>	社会教育課

(2)子育て支援・社会教育施設等の取組

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 児童発達支援センターの取組	◎図書館の団体貸出サービスを活用し、行事の集会時や日々の療育に大型絵本や布絵本を取り入れるなど、本を楽しむ機会の更なる充実を図ります。	R3	1	令和3年度からは、センターの運営管理を指定管理者が行っています。専門職(臨床心理士や言語聴覚士)による療育指導の一つとして、大型絵本や布絵本にふれる機会を取り入れています。 令和4年度も、指定管理者と連携しながら計画的な利用を促し、大型絵本や布絵本にふれる機会を取り入れます。	障がい者支援課
	○子どもがより読書活動を楽しめるよう、児童発達支援センターと連携し、大型絵本などの団体貸出を継続して実施します。		3	令和3年度は、大型絵本などの団体貸出体制を整え、ちらしを配付するなどして周知しました。 令和4年度も、利用促進のため、児童発達支援センターとの連携を図り、団体貸出を行います。	社会教育課
② 児童センターの取組	○読み聞かせの事業の実施や、読書に通じる活動を取り入れた事業の実施を継続します。	R3	2	令和3年度は、児童センターでの読み聞かせ事業を合計62回実施し、1,153人の参加がありました。 令和4年度も、読み聞かせ事業の充実に努めます。	こども政策課
③ 子育て支援センターの取組	○子どもと保護者が気軽に本と触れ合うことができるよう、引き続き児童書を配架します。	R3	1	令和3年度は、各施設に児童書を配架し、読書の楽しさを体験する場を設けました。 令和4年度も引き続き、本に親しみ、読書の楽しさを体験する場を継続します。	保育課
④ 放課後児童クラブの取組	○各施設に児童書などを継続して配架します。	R3	1	令和3年度は、各施設に児童書を配架し、読書の楽しさを体験する場を設けました。 令和4年度も引き続き、本に親しみ、読書の楽しさを体験する場を継続します。	保育課
⑤ 放課後子ども教室の取組	○学校の協力のもと、学校図書館等で自由教室を実施することで、子どもが自ら本を手にとれる環境を確保し、読書を推奨します。	R3	3	令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、屋外や体育館での活動を実施した教室が多く、読書活動を実施することができませんでした。 令和4年度は、放課後子ども教室において、子ども達が自ら本を手にとれる環境を確保しながら、読書活動を推奨します。	社会教育課
⑥ 公民館の取組	○児童書を継続して配架するとともに、公民館によって実施している読み聞かせに関する事業の継続・充実に努めます。	R3	1	豊春地区公民館では、地域文庫の協力のもと、毎月1回、乳幼児と保護者を対象に「えほんの広場」を開催しています。令和3年度は新型コロナウイルスの影響で、一部事業を中止したため、開催数は9回でした。令和4年度も、地域文庫と連携し、事業を実施します。 幸松地区公民館では、主催事業「子育てサロン」にて、幼児に対し、絵本の読み聞かせをしています。令和4年度も、読書活動推進のための事業を実施します。 武里大枝公民館では、令和3年度から「ビブリオバトル」及び「子ども司書講座」を武里図書館との共催(ビブリオバトルは庄和図書館とも共催)で実施し、子どもの本への関心や知識を深めることで、読書活動推進を目指しました。また、毎年12月には、武里図書館との共催事業として「クリスマスおはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせなどを通して、新たな本と出合う素晴らしさや大切さを伝えています。 令和4年度も、図書館と共催し、読書活動推進のための事業を実施します。	中央公民館
⑦ 地域文庫の取組	◎効果的な広報手段を検討し、地域の子どもたちの身近な読書活動の場である地域文庫活動への協力を努めます。 ◎地域文庫からの要望に応じ、団体貸出のための児童書の充実を図ります。	R3	2	令和3年度は、地域文庫のちらしをブックスタート時の配付資料にすることで、乳幼児の保護者への周知を図りました。また、各地域文庫に対して、貸出を要望する児童書の確認を行い、追加の団体貸出や、買い替えをしています。 令和4年度も、本の購入及び団体貸出を継続して行うことで地域文庫の活動を支援します。	社会教育課

### 3.【施策3】学校等における読書活動推進

#### (1)学校の取組

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 学校の取組	<p>◎12学級以上の全ての学校に司書教諭の配置を継続し、11学級以下の学校にも積極的に配置していく方針です。</p> <p>◎学校の特色を生かして読書週間や読書月間の取組を工夫し、本への興味関心を高めたり読書の幅を広げたりすることができるよう努めます。</p> <p>◎読書の時間を工夫することで、読書の習慣化を図ります。</p> <p>◎様々な教科と読書を関連付けた学習を展開し、児童生徒の読書生活が充実するように努めます。</p>	R3	1	<p>令和3年度は、12学級以上の全ての学校に司書教諭の配置を継続し、11学級以下の学校にも積極的に配置しています。家族で本を読む「家族読書ウィーク」を設けるなど、学校の特色を生かして読書週間や読書月間の取組を工夫し、本への興味関心を高めたり読書の幅を広げたりすることができるよう努めています。ボランティアによる読み聞かせや、読書マラソンなど、読書の時間を工夫することで、読書の習慣化を図っています。国語科や総合的な学習の時間など、様々な教科と読書を関連付けた学習を展開し、児童生徒の読書生活が充実するように努めています。</p> <p>令和4年度も、国語科や総合的な学習など、様々な教科と関連付けた学習を展開する機会を増やし、児童生徒の読書生活がますます充実するように努めます。</p>	指導課
② 学校図書館の取組	<p>◎本の貸出冊数や人気の本等を調査し、各学校の実態に応じて魅力的な図書館づくりを工夫することで、児童生徒の図書館利用率を高めることができるように努めます。</p> <p>◎国語科や総合的な学習の時間等、学習の場として使いやすい図書館づくりに努めます。</p>	R3	1	<p>令和3年度は、本の貸出冊数や人気の本等を調査したり、推薦図書を紹介したりするなど、各学校の実態に応じて魅力的な図書館づくりを工夫し、児童生徒の図書館利用率を高めることができるように努めました。</p> <p>令和4年度も、学校図書館支援員や地域の図書ボランティアの方々などの協力も得ながら、国語科や総合的な学習の時間、休み時間等、学習の場として使いやすい図書館づくりに努めます。</p>	指導課
③ 学校図書館の図書整備	<p>○学校図書館の蔵書冊数は、おおむね順調に伸びており、引き続き学校図書館の充実を図ります。</p> <p>○学校図書館図書標準に留意しながら、現状にそぐわなくなった内容の本や、使用に耐えられなくなった本などについて蔵書の更新を行い、児童生徒の利用に役立つ図書の整備に努めます。</p>	R3	2	<p>学校図書館の蔵書冊数は、記述内容等が古くなり利用価値が失われた図書や破損した図書の廃棄により、令和2年度:427,500冊から、令和3年度:423,325冊と減少しました。また同様に、図書整備率は、令和2年度:118.7%から、令和3年度:116.5%と減少しました。</p> <p>学校図書館図書標準は、記述内容等が古くなり利用価値が失われた図書や破損した図書の廃棄により、図書標準達成校数が令和2年度:31校から令和3年度:30校と減少しました。</p> <p>令和4年度も、学校図書を計画的に購入することができるように、各学校に購入費用を予算措置します。</p>	学校総務課
④ 学校図書館支援員の配置 (小学校・義務教育学校(前期課程)図書館)	<p>○引き続き、学校図書館支援員を活用して学校図書館の充実を図ります。</p>	R3	1	<p>令和3年度は、学校図書館支援員6名(3校から4校に対し1名)を配置し、児童の読書意欲の向上や適切な蔵書の活用などに取り組みました。</p> <p>令和4年度も、学校図書館支援員を活用し、学校図書館の充実を図ります。</p>	学校総務課
	<p>○司書職員が学校図書館支援員への基本研修を定期的実施するとともに個別相談に随時対応し、更なるスキルアップのサポートを図ります。</p>		1	<p>令和3年度は、「図書の修復」や「春日部市子ども読書活動推進計画」をテーマとした基本研修を実施しました。また、学校図書館支援員からの個別相談3件に対応しました。</p> <p>令和4年度も、全体研修や個別相談を実施し、学校図書館支援員のスキルアップをサポートします。</p>	社会教育課

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
⑤ 司書職員の訪問支援 (中学校・義務教育学校(後期課程)図書館)	<p>◎生徒が自発的に行う読書活動や、読書活動を広める取組の企画を支援するため、学校と連携して生徒のブックトーク実施やPOP作成等を推進するよう努めます。</p> <p>◎学校と連携して図書委員会活動に積極的に協力し、読書好きな生徒の育成に努めます。</p> <p>◆市内全校へ司書職員が訪問している体制を活用し、学校と連携して読書郵便などの複数校にまたがる読書活動の取組を図ります。</p>	R3	1	<p>令和3年度は、生徒の自発的読書活動の支援として、授業1コマでオンラインを利用したブックトーク、夏休み前の長期貸出利用者に対するプレゼントなどを実施しました。また、生徒が作成したPOPを市立図書館に掲示する取組では、3校179枚の申し込みがありました。令和4年度も、積極的に学校図書館利用促進となるよう事業を学校と連携して実施します。</p> <p>複数校にまたがる取組としては、市内小学校、中学校及び義務教育学校で学校給食と連携した「図書館リストラテ」を実施しました。学校図書館での関連本展示や図書館だよりにより周知しました。また放送委員の協力により、校内放送で本の内容を紹介してもらうことができ、給食後に学校図書館で関連本を借りる生徒が見られました。</p> <p>令和4年度も、市内小学校、中学校及び義務教育学校で学校給食と連携した「図書館リストラテ」を実施します。</p>	社会教育課

## (2)幼稚園・保育所(園)の取組

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 私立幼稚園の取組	○園児がより読書活動を楽しめるよう、幼稚園からの要望に応え、大型絵本などの団体貸出を継続して実施します。	R3	3	<p>令和3年度は、大型絵本などの団体貸出に比べられるよう体制を整えました。</p> <p>令和4年度も、ちらしの作成・配布などにより周知に努める他、幼稚園からの要望に応じて大型絵本などの貸出を行います。</p>	保育課 社会教育課
② 公立保育所の取組	○保育の中で絵本の活用機会を多く持つとともに、保育士の読み聞かせスキルアップに努めます。 ◎絵本・紙芝居などを保育所間で貸し借りする等、資源を有効に活用できるようにし、絵本活用の充実を図ります。	R3	1	<p>令和3年度は、子どもたちへ日常的な絵本の読み聞かせを行うとともに、保育士に対して絵本の紹介や子どもへの読み聞かせポイントなどの研修を行うなど、読み聞かせ実践を充実させるための活動を行いました。</p> <p>令和4年度も、子どもたちに対して本に親しみ、読書の楽しさを体験する場を提供し、保育士が読み聞かせのスキルアップを図れるよう努めます。</p>	保育課
	○園児がより読書活動を楽しめるよう、保育所からの要望に応え、大型絵本などの団体貸出を継続して実施します。		3	<p>令和3年度は、大型絵本などの団体貸出に比べられるよう体制を整えました。</p> <p>令和4年度も、ちらしの作成・配布などにより周知に努める他、保育所からの要望に応じて大型絵本などの貸出を行います。</p>	社会教育課
③ 民間保育園の取組	○園児がより読書活動を楽しめるよう、保育園からの要望に応え、大型絵本などの団体貸出を継続して実施します。	R3	3	<p>令和3年度は、ちらしの作成・配布などにより周知に努め、保育園からの要望に比べられるよう大型絵本の団体貸出体制を整えました。</p> <p>令和4年度も、保育課においては、民間保育園からの要望に応じ、大型絵本などの貸出を行います。社会教育課においては、ちらしの作成・配布などにより周知に努める他、保育園からの要望に応じて大型絵本などの貸出を行います。また、保育現場で要望の高い大型絵本の選書を行うことで利用促進を図ります。</p>	保育課 社会教育課

#### 4.【施策4】子どもの読書への関心を高める取組

##### (1)子ども同士の取組

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 子ども司書講座	◎図書館3館それぞれで、家庭や学校において読書のリーダーとして活躍する子どもを養成するため、必要な知識を習得するためのカリキュラムを計画し、子ども司書講座を開催します。(指定管理者)  ◆図書館3館それぞれで、講座を修了した子ども司書の活動の場を設け、子どもの読書活動推進の意欲が継続するよう努めます。(指定管理者)	R3	1	令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、8月に庄和図書館、11月に武里図書館、2月に中央図書館で子ども司書講座を実施しました。 令和4年度も、図書館3館それぞれで、子ども司書講座を実施する予定です。  令和3年度、中央図書館では、講座修了者による絵本の読み聞かせの会、武里図書館・庄和図書館では講座終了者が作成したおすすめ図書のPOP掲示と図書の展示を行い、図書館3館それぞれで、講座修了者の活動を実施しました。 令和4年度も、図書館3館それぞれで、講座修了者の活動を実施する予定です。	社会教育課
② ビブリオバトルの実施	◎中学生や高校生を対象としたビブリオバトルを毎年実施し、子どもの発達段階に合わせた新しい読書活動を推進します。(指定管理者)	R3	2	令和3年度は、中央図書館では開催に向けて参加者募集を行いました。新型コロナウイルスの影響により中止となりました。武里図書館と庄和図書館では、新型コロナウイルスワクチン接種による開催会場の調整のため、大枝公民館を含めた合同開催として実施しました。 令和4年度は、大会のPRなど、より参加者を増やすための方法を検討しながら、ビブリオバトルの実施をします。	社会教育課
	◆司書職員の中学校図書館支援の場を活用し、ビブリオバトルの情報提供を行い、中学校からの要望に応じ、連携協力してビブリオバトルの実施を支援します。		4	令和3年度は、教員及び生徒への情報提供やアドバイスなどを随時行う体制を整えましたが、新型コロナウイルスの影響により実施できませんでした。 令和4年度も、アドバイスなどを随時行う体制を継続し、学校が実施する際には十分な支援を行います。	
③ 子ども同士の読書活動の充実	○学校の特色を生かした読書活動を継続して実施します。	R3	1	令和3年度は、学校の特色を生かした読書活動を継続して実施しました。 令和4年度も、子ども同士でお薦めの本を紹介し合うなど、学校の特色を生かした読書活動を継続して実施します。	指導課
	◆図書館3館それぞれで、子ども自身が選ぶおすすめ本や作成したPOPを紹介する機会を設け、同世代の子どもの読書の幅を広げることに努めます。(指定管理者)		1	令和3年度は、中学校から生徒が授業で作成したPOPを借用し、図書館3館それぞれで掲示及び特集展示を行いました。また、利用者からPOP作成者等への感想やメッセージを寄せたいとの声を受け、記入用のノート等の設置を行いました。 令和4年度も、学校、教育委員会及び図書館が連携し、POPの募集及び、図書館での掲示や展示を行い、利用者の感想等の受付体制の整備を進めることで、同世代の子どもの読書のきっかけの場になるよう努めます。	社会教育課

## 5.【施策5】子どもの読書活動に関する啓発・広報の推進

### (1)子どもの読書活動の普及啓発と広報の推進

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 「子ども読書の日」開催事業	◎図書館3館それぞれで、「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」に合わせ、子どもに読書のきっかけを与えたり、子どもの読書活動を更に推進させる取組を実施します。(指定管理者)	R3	1	令和3年度は、図書館3館それぞれで「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」に合わせ、特集コーナーの設置やおはなし会等の事業の実施を行いました。 令和4年度は、中央図書館で「青空えほんの会」、武里図書館でテーマ展示「冒険に出かけよう」、庄和図書館で「みんなであつこう！読書パズル」などを計画し実施します。	社会教育課
② ブックリストの配布	◎図書館3館それぞれで、各年齢層向けのブックリストを配布するとともに、リストに掲載された本の展示・特集コーナーを設置し、本選びに迷う子どもと保護者が読書活動を推進しやすい環境を整えます。(指定管理者)	R3	1	令和3年度は、中央図書館は「こどものための100冊」特集コーナー設置や、年齢に合わせたおすすめ本のブックリストを作成、武里図書館は小学生向けブックリストの配布、庄和図書館は「いくつのえほん」特集コーナー設置や、0～5歳児向けの本や科学の本についてのブックリストを作成しました。各館でリストの配布とともに、掲載された本の展示や特集コーナーを設置し、本選びに迷う子どもと保護者が利用しやすい環境作りに努めました。 令和4年度も、図書館3館それぞれで、ブックリストの配布と、リストに掲載された本の展示や特集コーナーの設置を行い、読書活動を推進するための環境を整えるよう努めます。	社会教育課
③ 子どもの読書活動の啓発・情報発信	◎図書館3館それぞれで、保護者が子どもの読書活動に理解と関心を持つような本を展示・紹介する「子育て応援コーナー」を設置します。(指定管理者)  ◎図書館だより等を通して、読書活動推進の取組に関する情報発信を行います。また、関連施設と連携して図書館だよりを配布することにより、さらに広く情報を発信します。(指定管理者)  ◎図書館ホームページやブログを積極的に活用し、読書活動推進の取組や情報の発信に努めます。(指定管理者)  ◆毎年10月を図書館のファミリー読書月間とし、定期的に読書活動に対する興味を喚起し、子どもと保護者の読書活動の推進を図ります。期間中には、親子絵本読み聞かせ講座等、家読活動を支援するための催しを実施します。(指定管理者)	R3	2	令和3年度は、児童書特集を毎月実施すると共に、「らんどせるブックかすかべ」や「調べる学習コンクール」に合わせて、関連図書や作品レプリカ等を展示し、子どもの読書活動に対する保護者の理解を深めました。また「子育て応援コーナー」については、庄和図書館で「子育て支援」常設展示を行っています。 令和4年度は、中央図書館と武里図書館においても、「子育て応援コーナー」の内容や設置場所について検討します。  令和3年度は、図書館3館それぞれで毎月発行している図書館だより、各館の児童向け定例行事および特別行事の案内や月ごとの特集展示の紹介等を掲載し、公民館に配布しました。 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため一旦中止していた、「夏休み工作おたのしみ会」「こわいおはなし会」「ぬいぐるみおとまり会」など、幼児も参加できる行事について、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、近隣の保育園及び幼稚園へちらしを配布していく。  令和3年度は、図書館3館それぞれの児童行事案内を図書館ホームページ「お知らせ」欄に毎月掲載しました。また行事の様子について、開催後1週間以内に図書館ホームページやブログで写真と共に紹介し、読書活動の推進に取り組むと共に、情報の積極的な発信に努めました。 令和4年度も実施し、読書活動推進の取組や情報の発信に努めます。  令和3年度は、秋の読書週間に合わせて家族エピソードの特集展示を行いました。また、中央図書館と庄和図書館では、本を借りて読むごとにイラストの一部をパズルのピースとして渡し、参加者全員でイラストを完成させる「読書パズル」を実施しました。武里図書館では「秋の読書週間ブックレビュー」を実施しました。 令和4年度は、中央図書館と武里図書館では引き続き「読書パズル」を実施するとともに、庄和図書館では「しょうわとしょかんクイズラリー」を新たに実施し、家読活動の推進に努めます。	社会教育課

具体的取組	取組内容(○継続、◎充実、◆新規)	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
④ 「文字・活字文化の日」関連事業	◆図書館3館それぞれで、「文字・活字文化の日」から始まる読書習慣に合わせ、子どもに読書のきっかけを与えたり、子どもの読書活動を更に推進させる取組を実施します。(指定管理者)	R3	1	令和3年度は、子どもに読書のきっかけを与える取組として、中央図書館では「図書館探検隊」、武里図書館では「本をよんでリングをみのらせよう!」、庄和図書館では「図書館スタッフおすすめ本棚」の設置をしました。 令和4年度は、中央図書館と庄和図書館では引き続き事業を実施します。武里図書館では新たな取り組みを検討し、子どもに読書のきっかけ作りと、子どもの読書活動の推進に努めます。	社会教育課